

# 第42回 体育祭

5月28日(金) in 菅田中学校

総 合 成 績			
	1年	2年	3年
優勝	5組	3組	2組
準優勝	1組	4組	1組



第42回菅田中学校体育祭スローガン『唯一無二 ~ 一生一度の思い出を ~』は、実行委員が、みんなが体育祭に楽しく参加し、全力を注ぐことができるようにという思いを込めて掲げました。今年度の体育祭は、前日の雨もあり朝早くから係の生徒や部活の生徒が集まって準備をしていました。朝早くからの準備でしたが、どの生徒も体育祭を楽しみにワクワクした表情で取り組んでいました。また、体育祭実行委員は、当日に向けて5月頃から放課後の時間を使って、話し合いをしたり、スローガンを作ったりなどコツコツと準備を重ねていました。



クラス全員が参加して感動のドラマを毎年生む「大縄跳び」、「全員リレー」では、練習のときに初めて1回を跳んだことに喜びを感じたクラスや学校1番の回数を本番で出したクラス、全員リレーの走順をみんなで練りに練って走ったクラス、体力的に苦しい思いをしていたけど仲間の言葉で奮起してバトン最後まで繋いで走ったクラスなど、色々なドラマが練習のときからありました。

どの種目にしても子どもたちが一生懸命に取り組む姿、仲間のために一生懸命に応援を送る姿、悔しい思いをしている仲間に優しく寄り添う姿、みんなと一緒に心から喜び合う姿など、行事ならではの普段の授業の中では見ることができない感動の素晴らしい場面が多くありました。

(体育祭担当 玉澤)

## 《生徒の感想》

- 体育祭を通して、クラスが協力し合い、クラスが一丸になったと思う。
  - クラスが前より明るくなったと思う。1つになった瞬間があったと思う。
  - お互いに声をかけることや、みんながみんなに応援することができた。
  - みんなが最後まであきらめなかったから良かった。
  - 体育祭後のクラスの雰囲気は温かく、クラスがとても良い雰囲気だった。
  - たくさんの人が応援してくれたから、頑張れました。
- そして、クラスのみみんなも頑張っていたから、自分も頑張れた。



## 1学年 PAA 体験学習



1年生は6月11日(金)に南足柄でPAA体験学習を行ってきました。当日は天候にも恵まれ過ごしやすい気候の中で活動することができました。1クラスを2グループに分け、様々な課題を達成するために協力して取り組む姿が見られました。どの課題についても決して一人では達成できないものばかりで、自然と声掛けやコミュニケーションが増え、とても良い雰囲気の中で活動することができました。体験中に経験できた「自分の考えを伝えて共有する」ことを、ぜひ今後の学校生活にいかして行ってほしいと思います。

(1学年主任 日野出)

## 生徒総会を終えて

6月8日(火)に令和3年度菅田中学校生徒総会が行われました。昨年度から全学年が一齐に体育館に集まったの審議ができなくなっていました。生徒総会の目的の中に「生徒自らの手で、民主的で楽しい学校生活を作り上げるための討議に参加できるようにする」というものがあります。コロナ禍でも生徒の意見をより反映できるような生徒総会ができるような新しい形を考えました。具体的にはテレビ放送形式の答弁や Chromebook を使った議案書のデータ化や各議案の承諾を得るなどの取組を行いました。生徒総会の本番に向けて発表者の人たちはリハーサルをしっかりと行ったことで本番の動きがスムーズに進めることができました。議案の質問に対して生徒会本部役員や各委員長が真摯に答えている姿が印象的でした。また、3年生と2年生の議長が様々な状況に応じて臨機応変に対応している姿も素晴らしいかったです。



【放送中継の様子】



放送を聞いている生徒たちは発表者の話を真剣に聞いて1つ1つの議案に対して賛成か反対の意思を伝えることができました。

今回の生徒総会を通して、これからの学校生活をよりよくするために菅中生として自覚をもった態度でした。この生徒総会で決まったことを今後の学校生活で意識して過ごしてほしいです。

(生徒会担当 清水)

【クラスで放送を視聴している様子】

## 神奈川区中学校教科・領域研究会

6月4日(金)、栗田谷中学校を会場として、神奈川区内の横浜市立中学校7校の先生方が一堂に会して教科・領域の研究会が開催されました。各教科、特別支援教育、養護教諭、図書館・新聞、道徳、特別活動、進路指導、視聴覚・情報、学校行事、総合学習、生徒指導、健康教育・保健安全の分科会に分かれて、今年度から全面実施の学習指導要領に基づく授業づくりや、各学校の取組についての意見交換や情報共有が行われました。

各分科会では こちらも今年度から本格的に取り組まれている GIGA スクール構想に基づく ICT 機器の活用についても話題となりました。各教科の学習で Chromebook を活用したり、生徒総会をオンラインで開催したりするなどの、菅田中学校の先進的な取組が紹介され、各中学校の先生方も高い関心を示していました。

(副校長 三藤)

## 小中一貫だより

6月24日(木)、横浜市磯子公会堂において、横浜市が「併設型小・中学校」として小中一貫教育に取り組んでいる7つのブロック各校の担当者が集まり、「併設型小・中学校担当者会」が開催されました。

教育委員会からは、義務教育学校に準じて小学校における教育と中学校における教育を一貫して施す「併設型小・中学校」の取組が5年目を迎え、小中一貫教育についていっそうの充実を図ることを目指しているとの説明がありました。菅田中ブロックからは、平成15年度から小中一貫教育に取り組んでいることや、中学校の英語科の教員が各小学校で小学校の教員とともに英語の授業を行う「乗り入れ」を実施していること、定期的に小中の教員が対面やオンラインで情報交換や研修会を行っていること、学校運営協議会「みどりの大地協議会」をブロックで開催するなどの連携も進めていること等の成果を報告しました。

英語科で実施している「乗り入れ」授業については、中学校の内容を踏まえた授業を小学校で行えることや、小学校での学習内容や学びの姿を踏まえた授業を中学校で行えること等の成果があげられています。今後、改めて学校だより等でお伝えしていきます。